

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】令和 3 年 9 月 30 日 (2021.9.30)

【公開番号】特開 2020-119722 (P2020-119722A)

【公開日】令和 2 年 8 月 6 日 (2020.8.6)

【年通号数】公開・登録公報 2020-031

【出願番号】特願 2019-9062 (P2019-9062)

【国際特許分類】

F 2 1 S 2/00 (2016.01)

H 0 1 L 33/00 (2010.01)

F 2 1 V 19/00 (2006.01)

F 2 1 W 131/406 (2006.01)

F 2 1 Y 105/12 (2016.01)

F 2 1 Y 113/13 (2016.01)

F 2 1 Y 115/10 (2016.01)

F 2 1 Y 115/30 (2016.01)

【F I】

F 2 1 S 2/00 1 1 0

H 0 1 L 33/00 L

F 2 1 V 19/00 1 5 0

F 2 1 V 19/00 1 7 0

F 2 1 S 2/00 6 2 1

F 2 1 S 2/00 6 2 2

F 2 1 S 2/00 3 1 1

F 2 1 W 131:406

F 2 1 Y 105:12

F 2 1 Y 113:13

F 2 1 Y 115:10 3 0 0

F 2 1 Y 115:10 5 0 0

F 2 1 Y 115:30

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 8 月 20 日 (2021.8.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

基板と；

前記基板に設けられた複数の発光素子と；

を具備し、

平面視において、第 1 の発光素子の中心と、前記第 1 の発光素子に隣接する第 2 の発光素子の中心と、を通る線分と、前記第 1 の発光素子の側面とがなす第 1 の角度は、前記線分と、前記第 2 の発光素子の側面とがなす第 2 の角度と異なっている発光モジュール。

【請求項 2】

複数の前記第 1 の発光素子の中心と、複数の前記第 2 の発光素子の中心と、が第 1 の方向に延びる第 1 の線分上に設けられ、

複数の前記第 1 の発光素子の中心と、複数の前記第 2 の発光素子の中心と、が前記第 1 の線分と隣接し、且つ、前記第 1 の線分と平行な第 2 の線分上に設けられ、

前記第 2 の線分上の前記第 1 の発光素子または前記第 2 の発光素子の中心は、前記第 1 の線分上の前記第 1 の発光素子または前記第 2 の発光素子の中心を通り、前記第 1 の線分に直交する第 3 の線分と、前記第 2 の線分と、の交点からズレた位置に設けられている請求項 1 記載の発光モジュール。

【請求項 3】

前記第 1 の発光素子の中心と、前記第 2 の発光素子の中心と、は前記第 1 の線分上もしくは前記第 2 の線分上に交互に設けられている請求項 2 記載の発光モジュール。

【請求項 4】

前記第 1 の角度は 90° であり、前記第 2 の角度は 30° 以上 60° 以下である請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 つに記載の発光モジュール。

【請求項 5】

前記第 1 の発光素子と前記第 2 の発光素子は、互いに異なる色温度の光を放出するとともに、互いに独立して制御可能とされている請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 つに記載の発光モジュール。

【請求項 6】

平面視における前記複数の発光素子の形状は四角形である請求項 1 ~ 5 のいずれか 1 つに記載の発光モジュール。

【請求項 7】

請求項 1 ~ 6 のいずれか 1 つに記載の発光モジュールを具備した照明装置。